

日本数学教育学会 第58回秋期研究大会開催のご案内（第一次）

日本数学教育学会会長 清水 美憲
第58回秋期研究大会実行委員長 蒔苗 直道

日本数学教育学会では、数学教育の基礎的・科学的研究を推進するため、1966年に東京教育大学（現・筑波大学の前身）を会場として第1回数学教育論文発表会を開催して以来、毎年論文発表会を開催してきました。2013年からは秋期研究大会と名称変更し、数学教育に関する研究のさらなる発展を目指すことになりました。

第58回秋期研究大会は、下記の要領で筑波大学において開催する予定です。本研究大会の歴史と伝統にふさわしい数学教育に関する研究をご発表くださいますとともに、多数のご参加を賜りますようお願い申し上げます。なお、開催方法の詳細については、日本数学教育学会ホームページ（<https://www.sme.or.jp/>）内の第58回秋期研究大会サイトに随時掲載しますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

記

- 主 催 日本数学教育学会
- 共 催（予定） 日本教育大学協会数学部門、筑波大学人間総合科学学術院教育学学位プログラム
- 後 援（予定） 文部科学省、茨城県教育委員会、つくば市教育委員会
- 日 時（予定） 2025年11月8日（土）、9日（日）
- 会 場 筑波大学 筑波キャンパス（茨城県つくば市）
- プログラム（予定）

	11月8日（土）	11月9日（日）
午前	口頭発表／論文発表	口頭発表／論文発表
午後	口頭発表／論文発表 ポスター発表／全体会	口頭発表／論文発表
夕方	懇親会	

7. 発表形式と原稿ページ数

発表形式（発表時間（予定））	原稿ページ数
論文発表（40分）	8
口頭発表（25分）	4
ポスター発表（※）	1

※ 発表内容をポスターの形で掲示し、参加者との対話を通して情報・意見交換を行います。

8. 発表および参加申し込み方法

詳細については、第二次案内（2025年4月を予定）でお知らせします。

【お問い合わせ先】

日本数学教育学会 第58回秋期研究大会事務局

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学人間系

事務局長 小松 孝太郎